

# 藤橋自治会連合会 納涼盆踊り大会

令和元年7月20日（土）午後6時から、柚保葛神社境内にて「藤橋自治会連合会納涼盆踊り大会」が開催されました。

今年は例年とは違い雨が続き、練習日は会館の中での練習でしたが、当日は雨の心配もなく多くの皆さんが集い、盛大に実施できました。

午後6時、大会実行委員長による開会のあいさつの後、連合子供会1・2年生がやぐらの上で「スマイル音頭」を元気良く踊り、盆踊り大会が始まりました。

続いて、各学年の皆さんがやぐらの上で「三太郎音頭」と「スマイル音頭」を交互に踊り、また、家族の皆さんもやぐらの周りで子供たちと一緒に踊りました。

踊り終えた後は全員が用意されたお土産をもらい、楽しくにぎやかなひとときを過ごしました。



屋台テントでは、環境美化委員の皆さんが「ポップコーン」と「ヨーヨー」を、そして体育委員の皆さんが「かき氷」と「綿菓子」を担当しました。

踊りを終えた子供たちで長い列ができ大盛況でした。担当団体の皆さんご苦労様でした。



子供会の部が終わり、午後7時から一般の部が始まりました。

長寿会（柚保藤美会、八雲長寿会）の皆さん、各自治会の踊りの会の皆さん、最後に自治会・各種団体役員と総勢10団体の皆さんがそれぞれやぐらの上で、そしてその周りでは大勢の皆さんが輪になって踊りました。

途中休憩を入れながら、予定の午後9時頃にお開きとなりました。

地域の皆さんのご協力により、今年も盆踊りを開催することができました。盆踊りを通じ地域の親睦、そして絆が一層深まったことと思います。

浜中青梅市長をはじめご来賓の皆さん、そしてご参加いただいた多くの皆さん、本当にありがとうございました。



## ★湊 自治会連合会長

今年度も恒例の藤橋地区納涼盆踊り大会が、7月20日に杣保葛神社にて開催されました。

今年度の盆踊り大会で特筆すべき点は3点あります。1点目は天候です。毎年3回の練習をするのですが、3回中2回は雨天のため室内での練習になりました。役員の中に強力な雨男がいるという憶測で本番を危ぶむ声ははびこりました。それでも参加者の熱意が天に届いたのか、本番はそこそこの天候に恵まれ胸をなでおろしました。

2点目は指導していただく踊りの先生に今井の小山先生を迎えた点です。昨年度は菊川先生の急逝により指導の先生なしでの大会で櫓に登るのもためらいがちでしたが、今年は新曲の「踊りの輪」が大人気で指導者の存在が際立ちました。

そして3点目は、正副自治会長夫人に祭り半纏を着用していただいた点です。これまで来賓の方の世話をする婦人たちは浴衣に褌掛けで汗だくになってお世話をしていました。「浴衣を着るのが伝統だ」という意見もありましたが、盆踊りという地域の伝統を継続することを優先させ、不合理な点は改善する道を選択しました。

結びになりますが、関係団体の皆さんのご協力に感謝し、伝統を守るための変革にご理解をお願いしたいと思います。

## ★宿谷 大会実行委員長

今年も、盛大に納涼盆踊り大会を行うことができました。これは多くの関係者の皆さん、ご来賓の皆さんのご理解ご支援をいただき、成し得たことだと思っています。

ところで、今年の盆踊り大会は雨に悩まされました。大会を知らせるポスターには雨が浸み込み、少々見にくくなってしまいました。3日間の踊りの練習日にも常に雨と付き合うこととなり、踊りの先生のご指導も雨の中をご足労いただくことになってしまいました。連日雨模様の中であったが、大会当日はなんとか天気が持ってくれてホッと一安心、という印象を強くした大会になりました。

このような状況の下で、子供たちが喜んで参加し、夏の一夜のいい思い出を作ってくれたことは何よりも嬉しいことです。関係団体の皆さん、地域の皆さんには絶大なるご協力を賜り、大会を成功裏に終了することができました。大変ありがとうございました。